

# 行政評価書（外部評価）結果総括表

<平成29年度実施計画分>

平成30年7月



## 行政評価（外部評価）結果総括表（平成29年度実施計画分）

### 第1節 「集まる」まちをつくる（ひとづくり）

政策名	施策名	評価点数	評価の理由
3. 子どもが夢を持ち健やかに育つ環境づくり	1. 子育て環境の充実	81.3	<p>施設の老朽化などの課題はあるものの、共働き世帯に対応した事業や施設運営、子育てに関する支援や補助制度等は、施策の方向性と合致しており、今後も継続して取り組まれない。子育て世代包括支援センターが、関係部署連携のもと開設されることで、包括的な支援と子育て環境がさらに充実することを期待したい。</p> <p>一方で、少子化対策は急務であり、子どもを産み育てたくなる環境の整備や新たな支援策を検討されたい。</p>
	2. 地域・家庭・学校が連携した教育の推進	81.3	<p>町内全小・中学校がコミュニティ・スクールに指定され、コーディネーターをつなぎ役とした学校支援事業も展開されており、学校と地域が連携した教育が推進されている。地域の特色を生かした学校運営を展開され、地元企業、商店と協力した社会体験学習や親子の交流機会の充実を期待したい。</p> <p>また、放課後児童クラブと放課後子ども教室が連携し、より多くの子どもたちが参加しやすい場となるよう工夫されたい。</p>
	3. 幼児児童生徒の学ぶ力の育成	81.3	<p>幼児、児童、生徒の学ぶ力を育成するため、外国語・英語アドバイザーの設置や社会科副読本を活用した問題解決学習等、きめ細やかで特色ある取り組みが展開されていると認められる。さらなる事業間の連携や教材等の有効活用、自然とのふれあいを取り入れながら、積極的に自ら考える力を養う教育の充実を期待したい。</p> <p>また、特別支援学級や不登校（傾向）の児童・生徒への支援については、対象者が限られてるものの必要な施策であるため、今後も継続されたい。</p>
	4. 健やかに育む教育環境の充実	81.3	<p>緊急性や重要性を考慮し、優先順位を見極めながら施設等の修繕、維持管理が行われており、地域住民の気持ちに寄り添いながら学区再編が進められたことは、施策が順調に推進されていると認められる。ただし、老朽化が著しい施設やスクールバスも見受けられるため、予算を拡充し、より良い教育環境づくりを進められたい。加えて、子どもたちが安心して安全に教育を受けることができる環境を確保するため、十分な災害対策や安全対策を講じられたい。</p> <p>いじめ対策については、初期の対応が重要であり、学校内での適切な対応はもとより、いじめ問題対策協議会と密に情報共有し、連携して対応策を検討することが必要である。</p>

## 第2節 「楽しい」まちをつくる（ちいきづくり）

政策名	施策名	評価点数	評価の理由
1. 地域を支える自立したコミュニティづくり	1. 地域づくりの推進	75.0	<p>各地区とも特色ある地区運営が行われており、地域を支える自立したコミュニティが確立されている。より良い地域づくりには、継続した取り組みが必要不可欠であるため、今後も継続して支援されたい。</p> <p>地域おこし協力隊については、任期当初における業務量の配慮、受け入れる側の意識改革や受け入れ体制の充実を図り、活動しやすい環境づくりに努められたい。また、任期終了後の定住に向けた支援の充実を図られたい。</p>
	2. 地域コミュニティの維持	81.3	<p>行政は、コミュニティ団体等の自主性を尊重し、必要とされる支援や助言に努め、相互の役割を整理しながら、コミュニティの維持を図るべきであり、その観点で、施策は順調に推進されていると認められる。</p> <p>一方で、子どもや高齢者、障がい者に関係する活動団体等との連絡・連携が不足している部分も見受けられるため、地域福祉の担い手として行政の目の届かないところをカバーしていることを認識し、担当部署において密に連携されたい。</p>

### 第3節 「挑戦する」まちをつくる（しごとづくり）

政策名	施策名	評価点数	評価の理由
1. 豊かさをもたらす強い農業づくり	1. 戦略的農業経営の確立	87.5	<p>農業者の高齢化、離農者の増加が問題視されているが、農家の規模拡大集約を図るとともに、認定農業者を増やすための取り組みや栽培技術向上の取り組みは評価できる。</p> <p>しかしながら、トップランナー以外へのフォローアップが足りない面があり、今後さらに、園芸作物産地化推進や各種補助事業の周知等に力を入れながら、施策の推進を図られたい。</p> <p>また、基盤整備事業の遅れは戦略的農業経営確立の大きな阻害要因となるため、計画通り着実に進められたい。</p>
	2. 安定した生産体制の確立	87.5	<p>町有牛の貸付など町独自施策の取り組みや、人・農地プラン推進に向けた地域運営組織への関わり等、施策推進は一定の評価ができる。中山間地域の営農活動推進のため、交付金だけでなく基盤整備等の手法についても検討されたい。</p>

政策名	施策名	評価点数	評価の理由
4. 魅力ある観光づくり	1. ふれあいの丘の機能充実	81.3	<p>ふれあいの丘一帯のランドデザインを明確にし、観光客の集客とあわせ、町民の憩いの場であったり、体力づくりのエリアとして各種事業を実施されたい。パークゴルフ場の完成により、施設間の連携を強化し取り組んでほしい。</p> <p>さくらのまちづくりについては、ふれあいの丘を中心に事業の再構築を検討されたい。</p>
	2. 広域的な観光資源活用と連携強化	75.0	<p>町内関係団体との連携が弱いと感じる。町内団体の力を合わせるとともに置賜定住自立圏による広域観光の早期推進に取り組まれたい。</p> <p>なお、宿泊施設の少なさが大きな課題であり、整備が急務である。</p>
	3. 効果的な情報発信の強化	87.5	<p>様々取り組まれているが、浸透度はまだまだ低い。マスメディアが取り上げるような魅力的なアピールやSNSの積極的な活用、若者の情報発信力の活用など、もう工夫がほしい。</p> <p>また、イベントがメディアに取り上げられ、行こうとしたら終わっていたという話をよく聞くため、情報発信の時期も検討されたい。</p>

## 主要プロジェクト

主要プロジェクト名	評価点数	評価の理由
1. 地域経済活性化プロジェクト	81.3	<p>企業誘致は、若い世代の流出防止に大きな効果があり積極的に取り組まれるとともに、誘致後の支援や既存企業に対する支援も併せて講じられたい。なお、誘致企業の選定にあたっては、本町の資源特性を考慮するとともに、地場産業との連携等、波及効果が生まれるような視点を持つことが望まれる。</p> <p>また、経済団体等との連携強化や地域資源の有効活用、地場産業との連携等による生産拡大を図るなど、経済活性化に向けた事業に取り組まれたい。</p> <p>6次産業の推進については、生産・出荷のみでなく、加工流通までの一貫体制の構築や置賜農業高等学校への支援等により推進を図られたい。</p>
2. 移住・定住促進プロジェクト	75.0	<p>置賜地域のほぼ中央に位置する本町が、道路整備と並行し事業を進めるメディカルタウン整備は、公立置賜総合病院を中心に据えたまちづくりとして、他地域にはない独自の移住・定住促進プロジェクトであり、中高年層及び子育て世代にとって魅力的な事業である。町民ニーズを的確に把握するとともに、コンセプトをしっかり定め、若者、空き家、地域おこし等の事業と併せ、若者世代が住みたい、住み続けたいまちづくりを推進されることを期待したい。</p> <p>空き家問題については、町民の安心安全な生活を脅かす重要課題であるため、自治会と十分な連携を図り、早い段階で対策を講じられたい。</p> <p>プロジェクトの推進にあたり、就労の場の確保も重要な要素であるため、近隣市町との連携を強化し、継続した対策を講じられたい。</p> <p>事業間の連携において、空き家対策や空き家バンク等、一定の連携が図られている事業も見られるが、全体的に連携が足りない。それらの事業に加え、メディカルタウン整備や住宅建設支援、若者支援、結婚支援、地域おこし協力隊等の各事業も含めて事業間の連携を強めていく必要がある。さらには移住フェアや豆の展示会等の機会を捉え、結婚支援や関係人口増加に向けたPRや取り組み等を連動させるなどの工夫を講じられたい。</p>
3. 生涯現役プロジェクト	81.3	<p>高齢化が進んでおり、生涯現役で働き続けるには、家族を在宅で看られる、施設等で看てもらえる環境の整備が重要である。介護施設の整備や在宅医制度の充実に向けた取り組み、地域のネットワークづくりと関係団体も含めた一体的なケア体制の構築に力を入れられたい。</p> <p>また、健康増進の取り組みは、生活習慣病予防や介護予防に効果が期待できることから、継続して推進されたい。他にも、勉強や仲間づくりの事業にも工夫して取り組まれたい。</p>
4. 女性にやさしいまちづくりプロジェクト	75.0	<p>子育ての悩みは、女性にとって大きな問題であるが、特に子育て支援医療、病児保育、新生児・妊婦への全戸訪問、放課後児童クラブや地域子育て支援事業等の取り組みを通して、概ね充実した支援が図られている。支援の継続とさらなる子育て環境の充実を期待したい。</p> <p>また、育児家庭への訪問は、育児放棄・児童虐待の予兆発見に、安心安全の材料となる子育て世代包括支援センターの開設は、若者世帯の移住・定住につながる可能性があるため、密で切れ目ない対応と事業推進を図られたい。</p> <p>一方で、女性が能力を発揮し活躍するまちづくりを進めていくためには、行政主導ではなく、女性が何を求め何を必要としているのかを調査し、適切な支援手法の検討や、女性グループの活動、農業以外の分野における女性の担い手を支援する新たな取り組み等、一歩踏み込んだ施策が必要である。女性自らがスキルアップする機会を提供し、積極的な社会進出と活躍により、町の発展や人口減少に歯止めをかけられるよう、さらなるプロジェクトの強化を図られたい。</p>

「川西町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における数値目標及び重要業績評価指数（KPI）等の達成度に対する中間評価

プロジェクト名	評価	評価の理由
1. 地域経済活性化プロジェクト	概ね順調	目標値は高めに設定し、課題を傍観することなく、達成に向け積極的な事業展開を図られたい。パークゴルフ場オープンによる観光面への好影響に期待したい。31年度のKPI達成を目指す上で、初年度である今年の取り組みは特に重要となる。
2. 移住・定住促進プロジェクト	概ね順調	概ね目標通りに進捗している。移住世帯等の増加の要因を検証し、更なる増加に繋げられたい。ライフデザイナーによる成婚数について今後に期待するとともに、ふるさとづくり寄附件数の推移を注視したい。
3. 女性が活躍するまちづくりプロジェクト	やや課題あり	子育て支援等により概ね順調に進捗している指標がある一方、取り組みが不足しているものも見受けられる。特に、ファミリー・サポート・センター利用数が少ない原因の分析とニーズの把握が必要である。また、相談に対して迅速に対応することで、プロジェクトの有効性を図っていく必要がある。
4. 生涯現役プロジェクト	概ね順調	概ね順調に推移している。年代に関わらず各種相談事業や健康増進事業をさらに充実させ、文化事業も絡めながら、高齢となっても健康で生活し続けられるよう、KPI達成を目指し、プロジェクトを推進されたい。